

今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】

令和8年1月19日（月）～令和8年1月25日（日）〔令和8年第4週〕の感染症発生状況

第4週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1) インフルエンザ 2) 感染性胃腸炎 3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎でした。

インフルエンザの定点当たり患者報告数は18.12人と前週(9.77人)から増加し、例年並みのレベルで推移しています。

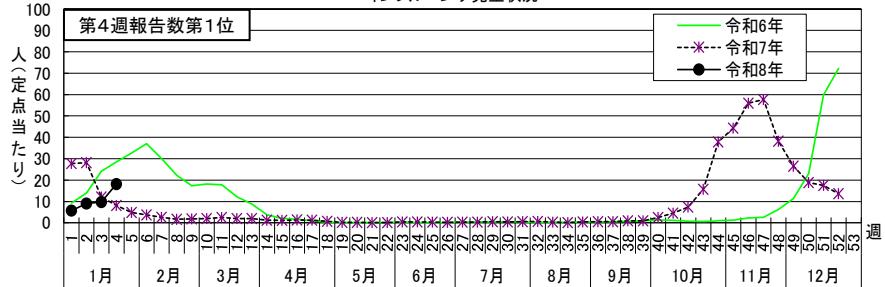
感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は9.76人と前週(7.43人)から増加し、例年より高いレベルで推移しています。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は3.08人と前週(2.14人)から増加し、例年並みのレベルで推移しています。



STOP

インフルエンザ発生状況



感染性胃腸炎発生状況

